

は
ち
ち
み

http://hacchi.jp



vol.20

このまちがもっと、このまちらしく輝くためのソウゾウ開化…
「はっち」が贈る、おいしい情報。

はっち めぐり
小さな街を歩いてみよう

施設利用のご紹介
はっちでイベントを開催してみませんか

魚の街を掘り起こそう
はっち魚ラボ 写真展「魚人」／一年展

hacchi event program イベント情報

■双子ちゃん大集合

4月5日(日) 10:30～12:00
問合せ：こどもはっち 0178-22-5822

■伝統工芸と現代美術の邂逅 三人展 絵画・陶芸・組子工芸

【画家】下川博徳 【陶芸家】下川真起朗 【組子工芸】清水正

4月22日(水)～27日(月) 10:00～17:00
問合せ：下川ひろとく 0195-78-3635

*■はっちのGW

4月29日(水・祝)～5月6日(水・休)
ニュースポーツや市民と花のカーニバルと連携したステージパ
フォーマンスなどを開催。

■親子3世代ファミリー大運動会

5月6日(水・休) 10:00～13:00
問合せ：こどもはっち 0178-22-5822

■青森石心会 篆刻・刻字展

5月9日(土)～10日(日) 10:00～17:00
※10日は16:00まで
問合せ：小野澤 0178-44-3113

■第3回名久井農業ファーマーズマーケットinはっち

5月16日(土) 10:00～15:00
問合せ：青森県立名久井農業高等学校(木村) 0178-76-2215

■こどもはっち おさがり掘り出し市

6月7日(日) 10:00～13:00
問合せ：こどもはっち 0178-22-5822

■石橋貴美子絵画展「イタリア生活の日記」

6月19日(金)～24日(水) 9:00～18:00
問合せ：石橋 kimikoishibashi@alice.it

*■新垣隆・吉田隆一 デュオライブ

6月20日(土)

■なかじまみか楽団 かたりうた〈四〉～想～

6月23日(火) ①13:30～(開場 13:00)
②18:30～(開場 18:00)
問合せ：かたりうた実行委員会 090-2951-4115

*■ストリート投げ銭ライブinはっち

4月22日(水)
5月13日(水)・27日(水)
6月 3日(水)・17日(水)
開演 19:00～

*■和日カフェ ～日本文化に親しむ日～

4月19日(日)・5月17日(日)・6月21日(日)
いけばな体験、お茶席など。

*が付いているイベントは、はっちの自主事業です。

information 市内施設情報

八戸市美術館

■デーリー東北創刊 70 周年記念
40th ANNIVERSARY「ハローキティアート展」

4月25日(土)～5月10日(日)

日本特有の「KAWAII」という
価値観。その象徴である「ハロー
キティ」の誕生40周年記念の作
品展示と、誕生時から最新のハ
ローキティまで、その歴史と成
長し続ける魅力に迫ります。



「青薔薇とアリス」
©1981-1982 SHARPNOW APPROVAL No.SP551725

① 9:00～17:00 (受付は16:30まで)
② 会期中の休館日なし
☎ 0178-45-8338
📍 http://www.city.hachinohe.aomori.jp/art/

八戸市博物館

■企画展
「新収蔵資料展」

4月25日(土)～6月7日(日)

平成26年度に博物館で収集した
資料を展示。江戸時代のフナダ
マサマや桶屋職人道具、山車人
形の頭などの多彩な資料から、
知られざる「八戸の歴史」を再
発見してみては？



フナダマサマ

① 9:00～17:00 (入館は16:30まで)
② 4月27日・5月7日・11日・18日・25日
☎ 0178-44-8111
📍 http://www.hachinohe.ed.jp/haku/

八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館

■掘り day はちのへ
- 平成 26 年度発掘資料展 -

4月25日(土)～6月21日(日)

是川で85年ぶりに確認された
縄文貝塚や、上野・売市・田
面木地区で確認された古代集
落など、今年度の調査・整理
の成果から、先人の暮らしを
のぞいてみませんか。



板状土偶(一王寺1遺跡)

① 9:00～17:00 (受付は16:30まで)
② 4月27日・5月7日・11日・18日・25日・6月8日・15日
☎ 0178-38-9511
📍 http://www.korekawa-jomon.jp/

hacchi news はっちニュース

種差海岸の展示屋台リニューアル！

今回のリニューアルは、平成25年5月、種差海岸の三
陸復興国立公園指定に伴うもので、八戸市蕪島から福島
県相馬市松川浦まで、東北地方太平洋岸 700kmに及び
国内最大級のロングトレイル「みちのく潮風トレイル」や、
「種差海岸インフォメーションセンター」の情報をお知らせ
しています。また、種差の植物紹介コーナーでは、「植
物観察わの会」による『今、旬な種差情報』も発信中。
その他の展示についても随時更新していますので、ど
うぞご覧ください。



国内最大級のロングトレイル「みちのく
潮風トレイル」がかわいいイラスト付き
でわかりやすく表現されている。

〈はっち情報発信中!!〉

f https://www.facebook.com/hacchi8

t https://twitter.com/hacchi_staff

i iPhone 無料アプリ
i8nohe(あい・はちのへ)

その他、各社新聞、コミュニティラジオ BeFMでも情報発信中です。

street event まちなか情報

■横丁探訪ツアー

中心街には8つの横丁があり、昭和の雰囲気があるま
ま残るお店や個性的な店主がいるお店などが軒を連ね、
いつも市民や観光客で賑わっています。

人情味あふれる横丁ですが、初めて訪れるにはちょっ
ぱり勇気があるかもしれません。そんなときは、横丁探
訪ツアーをご利用いただければ、横丁を知り尽くしたガ
イドと一緒に横丁の成り立ちや歴史について聞きながら
安心して散策できます。

もちろんツアーが終わったあとは、散策中に気になっ
たお店へ。

📅 2015年5月～3月まで ※日曜日・年末年始はお休み
👤 1人1,000円 ※1名から随員
📅 参加希望日の4日前までにお申し込みください。
☎ 公益社団法人 八戸観光コンベンション協会 0178-41-1661

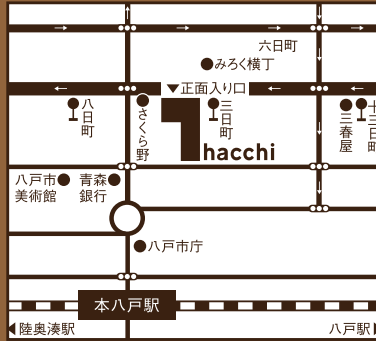


八戸ポータルミュージアム「はっち」は
地域の資源を大事に想いながら新しい魅力を創り出すところ。
まちづくり、文化芸術、観光、ものづくり、子育てを軸とした活動を
サポートする多様な設備を備えています。

八戸ポータルミュージアム はっち http://hacchi.jp
TEL 0178-22-8228 FAX 0178-22-8808

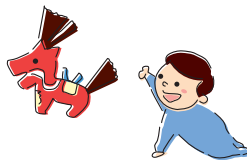
〒031-0032 青森県八戸市三日町 11-1
開館時間／9:00～21:00 ※こどもはっち 9:30～16:30
休 館 日／毎月第2火曜日(祝日の場合その翌日)、12月31日及び1月1日
はっちリレーションナルプレス【はちみつ】vol.20
発行：八戸市 まちづくり文化スポーツ観光部 八戸ポータルミュージアム 発行月：平成27年3月
表紙協力：株式会社大平写真部

【交通のご案内】
バ ス／八戸駅東口からバス八戸市中心街方面行き[約25分]
八戸中心街ターミナル(八日町)下車すぐ
Ｊ Ｒ／八戸駅からJR八戸線八戸駅下車[徒歩約10分]
航空機／三沢空港から八戸市内シャトルバス[約55分]
フェリー／八戸港フェリーターミナルから車[約15分]
車 ／八戸駅から車[約20分]
※一般来館者の駐車場はございません。
お近くの有料駐車場をご利用ください。

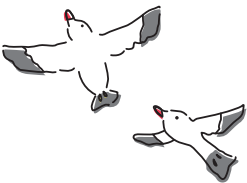




はっちの入口で来館者をお出迎えする郷土玩具の「八幡馬」。
後ろに見えているサークルランプは宇宙のエネルギーを表しているとか。



“イサバのカッチャ”が朝市・横丁の屋台展示を覗いている。思わず声をかけようと思ってビックリ!!
…気になる答えは、はっちで確認。



館内の階段にもヒミツが。
八戸の一番を紹介。
どんな一番があるか数えながら歩くのも楽しい♪



大きな水晶タワー(?)は、はっちのパワースポット。手をかざしてみると、なんだかパワーがみなぎってくるかも!?



100円中
81円だけ目が違っていて
知ってた?
イカあんどん
ひっそりと佇む「合掌土偶」。
あなたのために祈ってくれるかも?



1～3 階には飲食店が。
フレッシュジュースがおいしいっ!



はっちの中心部、八角形の「はっちコート」。
雨や雪が降り注ぐとはっちコートはスノーデームのよう。雨や雪の日ならではの楽しみ方。



八戸のソウルフード「南部せんべい」を紹介する屋台には、たくさんの種類のせんべいが！
思わず手を伸ばしたくなりますが、こちらは見本なので、本物はお店で。



南部せんべいの焼き型見本も！



八戸せんべい汁は
八戸の8級ご当地グルメ！

はっちめぐり
はっちめぐり

はっちめぐり
はっちめぐり

はっちは、八戸の中心街の特徴である路地や横丁のような回廊、
観光資源や街の魅力が館内の随所に散りばめられた小さな街。
ぐるぐる回って、時には迷って。
そうしていると、ほら、
普段何気なく見ていたはっちや八戸の街が違って見えてきませんか？
「この展示、お気に入りなんだよ」
「八戸にこんなすごい人たちがいたんだ！」
そんな素敵な発見が、あなたの日常に訪れるかも……。
さあ、あなただけの「はっちめぐり」、始めませんか？



片町朝市を再現したミニチュアサイ
ズの模型は、見ていると街の中に入
り込めちゃうような気がする。

鳴り響く歯打ちの音が今日も時を告げる。

八戸を代表する祭事「八戸三社大祭」発祥のおがみ神社に奉られる
法霊神楽の一斉歯打ちをモチーフに作られた木のからくり時計。
地元作家の高橋みのるさんが制作したこの時計は、はっちを訪れる
人々の心を惹き付ける。



撮影／mamo
はっち特派員。2010 年から八戸市の写真ブログ「すぐそばふさと」を運営。
八戸市や近隣市町村の姿を写真で発信している。
【ブログ「すぐそばふさと」で検索】

Q&A 施設利用でよくある質問

Q 電話で使用申請はできますか？

A お電話での使用申請は受け付けておりません。

お電話やFAXでのお申し込みは受け付けできません。
空き状況をご確認の上、1階インフォメーションまたはインターネットでお申し込みください。

Q 使用施設での物品販売は可能ですか？

**A 物品販売はできますが、
使用料金が通常と異なります。**

貸し館に置いて物品販売や、営業・宣伝などをされる場合は、
通常の使用料金の2倍（はっちひろばは3倍）となります。

Q はっちで広報をしてくれますか？

A 月間イベント情報、ホームページへ掲載できます。

はっちでのお稽古や教室等を除く一般向けの催し物については、「月間イベント情報（チラシ・ホームページ）」への掲載を行っております。掲載希望の方は、開催月の前々月末日までに「イベント情報掲載申込書」をご提出ください。また、開催当日は1階大型モニター及び主要入口、各階案内板に催物名称や開催時間を掲載いたします。施設使用申請書の記載にしたがって掲載しますので、変更がある場合はお知らせください。

Q ポスター・チラシの掲示を 願ひできますか？

A 使用1か月前から受け付けています。

使用許可後のイベントのポスターやチラシは、使用1か月前から受け付けします。ポスターサイズはA2サイズまでで、1枚掲示できます。
※ポスター・チラシには問い合わせ先として、必ず主催者の連絡先を明記してください。

Q イベントを中止したいのですが…

A 中止届をご提出ください。

中止の申請には中止届、使用許可書、領収書が必要となります。なお、使用許可後に使用の中止をした場合、使用料金は全額還付（払い戻し）にはなりませんのでご注意ください。

また、還付の申請には還付申請書、口座情報が必要となります。

〔使用料の還付金額〕

- ・使用日2か月前まで………50%
- ・使用日1か月前まで………30%
- ・使用日まで1か月未満………0%

Q イベントに変更点があるのですが…

A 変更申請書をご提出ください。

使用日や会場、イベントの内容等、変更があった場合は、すみやかに変更申請書をご提出ください。

変更の申請には、変更申請書、使用許可書、領収書、印鑑が必要となります。

また、使用施設や変更申請時期により、変更後の使用料金が変化する場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。

大きなスペース



講演会やワークショップ
シアター1

簡易な音響設備やピクチャーレールを備えたホール。コンクリートの展示壁面があるギャラリー1や、はっちひろばと組み合わせた大規模なイベント開催も可能。

（幅12m×奥10m×高3.3m収容人員標準80席）
〔例〕9:00～17:00 7,500円



絵画や写真など作品展示に
ギャラリー2/ギャラリー3

作品が映える白い壁面でピクチャーレールやスポットライト等を備え、個展などに最適。

〔ギャラリー2〕2階（幅4.1m×奥9.1m×高3.3m）
〔例〕7日間 13,470円

〔ギャラリー3〕3階
（幅3.9～6.2m×奥6.3～8.4m×高3.3m）
〔例〕7日間 15,840円



明るく解放的な吹き抜け空間
はっちひろば

三日町通りに面した3階まで吹き抜けの開放的なホール。作品展示、ファッションショーなど多目的に使用可能。（高13m）

〔例〕9:00～21:00 12,340円



コンサートや演劇に最適なホール
シアター2

全国の公共ホールでも数少ないベビッシュタインのセミコンピアノを設置しているホール。

（幅10m×奥13.3m×高6.5m収容人員標準100席）
〔例〕9:00～17:00 【ピアノコンサート】

（施設使用料8,740円、ピアノ使用料10,960円、照明8,160円 音響設備2,720円 合計30,580円）

【大きなスペースの使用申請受付期間】

使用日の10か月前から7日前まで ※練習（ピアノや踊り等）や非公開での使用の場合は、使用日の3か月前から7日前まで

小さなスペース

〈その他の小さなスペース〉

音司スクエア、音のスタジオ、八庵、共同キッチン、共同スタジオ、レジデンス



おどりの発表会やお茶会
和のスタジオ

床の間や電気炉を備えた32畳の和室。掘りごたつのある八庵と組み合わせた使用も可能。

※原則として、障子を開けてご利用ください。

（幅14.4m×奥3.6m×高2.1m）
〔例〕13:00～17:00 1,640円



お料理教室や調理実習
食のスタジオ

調理器具が備った調理室。調理の様子を映すカメラとモニターを設置。

（幅・奥7.2m×高2.7m）
〔例〕13:00～17:00 2,160円

（施設使用料2,160円
モニターシステム使用料560円 合計2,720円）

【小さなスペースの使用申請受付期間】

使用日の3か月前から3日前まで

はっちの貸し出し施設

こんなところが気に入っています！

＼ 利用者の声を聞きました ＼

はっちは中心街にあり、通りがかりの人がふらりと立ち寄ってくれたり、他のイベントに来た人が立ち寄ってくれたりするので集客力が上がります。



スタッフさんの対応がとていいんです。開催前の事前打ち合わせも丁寧で、展示のレイアウトのアドバイスもしてくれるので、安心して利用できます。



設備や器具の貸し出しがあって便利です。設備や器具を使ったとしても、使用料が安いので利用しています。



交通の便がいいところが魅力です。バス通りが目前なので、利用しやすいです。



5 知っておくと便利な ポイントチェック！

✓ 早い段階で予定が決まっているなら… 「早期抽選申請」システムが便利！！

通常の使用申請より早く、下記の受付期間に申し込むことができますが、ほかの申請者と希望日が重複していた場合、機械による抽選となります。

大きな
スペース

使用日の11か月前の20日
～月末日の前日まで

小さな
スペース

使用日の4か月前の20日
～月末日の前日まで

✓ 施設を借りるときは… 準備開始から撤収完了までを含む時間で申し込もう！！

会場設営や準備・片づけ等の施設利用に関することは、利用者の皆さまに行っていただいておりますので、時間に余裕を持ってお申し込みください。
※机やイス等を元の状態に戻し、残った資料やゴミを持ち帰っていただいて、撤収完了となります。

✓ 設備や備品等を使用するときは… 事前に申請をしよう！！

舞台・照明・音響設備や備品等の使用には、別途使用料が発生します。また、備品等は数に限りがあり、先着順となっております。当日の申請では対応できかねる場合がありますので、事前にご相談ください。

はっちでイベントを開催してみよう

はっちの施設を使って作品展示やコンサートなどを開催してみませんか？
使用者登録から使用日当日までの流れや、注意事項などをわかりやすく解説します。

まずはここから

〔5ステップで簡単施設利用〕



1. 使用者登録

初回のみ使用者登録が必要です。
1階インフォメーションで登録できます。



2. 施設を借りる

1階インフォメーション、
またはインターネットからお申し込みできます。



3. 使用許可書の交付

申請日の7～10日後に郵送されます。
使用日が直近の申請の場合には、
郵送せず使用日に直接お渡しする場合もあります。



4. 料金のお支払い

1階インフォメーション、
または金融機関でお支払いください。



5. 使用日当日

会場の設営及びイベント管理、撤収は
ご利用する方に行ってもらいます。

✓ 裸火（火気）の使用は… 原則禁止！！

裸火には、お茶やアロマ、お香などで使う電熱器等も含まれます。使用については事前にスタッフまでご相談ください。
※はっちの施設、敷地内で火気を使用する場合は、事前に八戸消防への「火気使用届」が必要です。



✓ イベント当日の運営を円滑に進めるために… はっちスタッフと打ち合わせをしよう！！

使用当日の運営を円滑に進めるため、はっちスタッフとの事前打ち合わせをお願いしております。はっちスタッフが、作品展示や音響、照明、舞台設営などのアドバイスをいたします。予約前の下見・ご相談も可能ですので、お気軽にお問い合わせください。

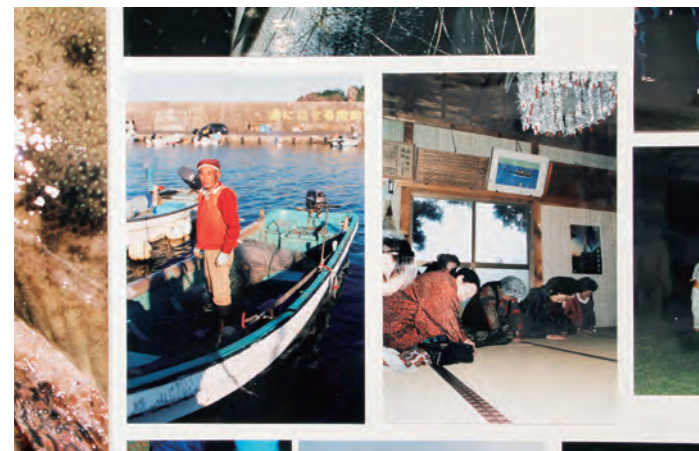
※舞台、照明、音響設備を使用する場合は、14日前までの使用申請及び使用内容について、はっちスタッフとの打ち合わせが必要となります。

【打ち合わせに必要な物】

- ・タイムスケジュール
- ・進行表（プログラム）
- ・会場レイアウト



160 枚の写真が並ぶ展示は圧巻。作業の息遣い、魚の跳ねる音まで聞こえるような写真が並び、魚とともに生きる営みの風景が、臨場感を伴って浮かび上がります。



1月31日のトークでは民俗学者の赤坂憲雄さんをゲストに迎え、「魚人」について意見を交換。これまでの田附さんの作風とは違うものを「魚人」に見たそうです。

今年はじめに開催した、田附勝写真展「魚人」。八戸市種差海岸周辺に点在する漁港をメインとして8か月にわたり撮影された写真には、海で暮らす人々の生活が写しとられていました。

「魚を体内に取り込み、海と循環して生きている人々に『魚人』という名前をつけた」と思った」と語る田附さん。「人も魚も対等」という想いは、魚を肖像画のように撮影したことにも表れています。

す。魚の命と人の命とが交わりめぐる循環を、田附さんは八戸の沿岸部に見出しました。白浜の畑から出た縄文土器のかげらの写真は、この土地で続く営みの長い歴史を物語っています。

「美しい浜は、そこに住んでいる人たちがいるからこそ、守られ受け継がれている」という田附さん。これから5月まで、その美しい浜とそこで暮らす人々のもとに通って撮影を続ける予定です。

今後の展開にご期待ください。

人と魚、命がめぐる風景

たつきまさる
田附勝写真展「魚人」

ぎょじん



本の貸し出しもしている「えほんてんぼうだい」で、お気に入りの本を見つけてみよう！



ぎょうだいやお友達同士仲良くおまごこと♪

🕒 9:30～16:30 (1月2日・3日は10:00～16:30)
🗓 毎月第2火曜日
(祝日の場合その翌日)、年末年始 12月29日～1月1日
💰 100円 (未就学児は無料)
☎ 0178-22-5822
📍 <http://www.kodomohacchi.com>

※土日祝日などの混雑時には、入場制限(1時間での入れ替え)をさせていただく場合があります。



昔ながらのあやとりやコマ遊びは親子で夢中になれること間違いなし！



親子の触れ合い空間
明るい日差しが降り注ぐ場内は、県産材を使用したぬくもりあふれる空間。遊具やおもちゃは世界中から厳選されたものばかり。ママ友・パパ友づくりのきっかけにも最適です。ふらりと立ち寄って、親子の時間を満喫してみませんか？



「かくれんぼハウス」は赤ちゃんに大人気！



「ママはお客さね！」と親子やお友達同士でごっこ遊びが楽しめる☆



パパも一緒に楽しめる遊具やおもちゃがいっぱい！

こどもはっちで遊んだあとは…



カネイリミュージアムショップ
KANEIRI Museum Shop
🗓 毎月第2火曜日

親子で楽しめる絵本をたくさん取り揃えています。



スポーツカフェルオーテ
Sports Café RUOTE
🗓 毎月第2火曜日

こどもが大好きなオムライスのお子様ランチ。遊んだあとにランチはいかが？



ベリベリープラス
very berry +
🗓 毎週水曜日・第4木曜日

いっぱい遊んだあとは、フレッシュジュースやアイスで体をおいしく潤そう！



かわいいアロマみつじや
🗓 毎週火・木曜日

お子様と一緒に楽しめるアロマワークショップで、ママに香りのプレゼント。



工房「澄」
🗓 毎週火・水曜日

伝統工芸品の南部裂織でちょっと品よくコーディネート。



たまに庵の一ぱ
🗓 毎月第2火曜日

こどもはっち入場券の半券でお子様ランチが無料。(同伴者のお食事が条件)



きたむら食堂
🗓 毎週水曜日

野菜たっぷりの「食べるスープ」で野菜が苦手なお子様も野菜好きになれるかも？



マサチンカフェ
雅ちゃんカフェ
🗓 毎週月曜日

こどもが食べやすいサイズのかわいいおにぎりに。



セブサフォース ハンドクラフト
7the4th-HANDICRAFT-
🗓 毎週水曜日

クールな革素材の小物をパパにプレゼントしてもいいかも。



おもちゃハウスくれよん
🗓 毎月第2火曜日

こどもはっちで遊んだおもちゃをご自宅でも！

毎月さまざまなイベントを開催！！

こどもはっちでは、季節に合わせたイベントから、親子の交流を育むイベントまで、毎月さまざまな企画を開催しています。

春には…



親子3世代ファミリー運動会

夏には…



まるごとこどもはっち夏まつり

秋には…



こどもはっちハロウィン

冬には…



なりきりひなまつり

ほかにもこんなたくさんのイベントを開催しています！



双子ちゃん大集合



【和力フェコロボ企画】着物ファッションショー



展覧会初日には、魚食ガールズが開発した2種類のイカサバ団子鍋をお振る舞い！多くの人がその味に舌鼓を打ちました。



期間中には展覧会の解説ツアーも開催。田附さんの撮影の裏側や各プログラムのエピソードなどを交えながら、魚ラボ・魚人展を解説。八戸の魚食文化の魅力を感じていただきました。



写真展には、田附さんが撮影した浜の方々が何度も訪れました。田附さんは「マサルちゃん」という愛称で呼ばれ、すっかり浜の一員になっていました。



はっち魚ラボの一年は、発見の一年でした

八戸の魚食文化を掘り下げるべく、さまざまな企画を行ってきた「はっち魚ラボ」。魚のさばき方から釣り、デトトラまで多様なテーマのトークを行った「魚ラボ会」、八戸市営魚菜小売市場を彩った目玉看板、イカとサバの戦いを描いた「はちのへ魚ケチャ」、築地市場まつりの鍋グランプリへのオリジナル鍋出品など、魚にまつわる事柄を学び、楽しみ、創り出した1年間でした。

しかし、「はっち魚ラボ」が改めて発見した魚食文化はごく一部で、むしろその裾野の広さを思い知らされた1年間とも言えます。魚食が減りつつある日本ですが、海と密接な関係を築いてきた八戸の日常には、それを救うヒントが隠されているのではないのでしょうか？みなさんも今一度、身近にある魚食文化を支えている人々に目を向け、八戸の魚とその文化をおいしく味わいましょう！